

1 専門職大学院との連携による市の課題の解決

官学連携で公共コミュニケーションの向上を

本市における課題について、専門職大学院である学校法人 先端教育機構 社会情報大学院大学（特任教授 牧瀬 稔 氏）と連携し解決策を検討していきます。

今回の取組みは、あらかじめ市から提示した公共コミュニケーションに関する政策課題について、社会人学生からの政策提言を受け、市政に生かすものです。

1 現状

市民が政策形成に関わる機会として「審議会」「懇話会」「パブリックコメント」などがありますが、参画する市民、政策や行政課題等を自分事として捉える市民は限られています。

2 本市が目指す姿

多様な市民が政策や行政課題等を自分事として捉えることで、これらを解決するために行動する「活動人口」が増加することを目指します。

3 検討をお願いする政策課題(テーマ)

「活動人口」を増やすため、市民が政策や行政課題を自分事として捉えることができる政策形成過程への市民参画の手法や手段について

※活動人口とは、「地域に対する誇りや自負心を持ち、地域づくりに活動する者」を指す。

4 今後のスケジュール(予定)

令和3年10月	市から大学にテーマを提示
11月20日(土)	テーマについて市から学生に講義（オンライン）
令和4年2月5日(土)	学生から市長に政策案を提言

担当：秘書政策課 TEL 0538-37-4805